

(4) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団経営状況報告書

法人の概要

- | | | |
|---|-----------|---|
| 1 | 名 称 | 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団 |
| 2 | 目 的 | 国の重要文化財である石谷家住宅を近代和風建築の代表的な文化財産として将来へ継承しながら、石谷家住宅を中心とした歴史的町並みが残る智頭宿を交流拠点ゾーンとした因幡街道沿いの文化施設との連携を図った事業を展開することにより、地域住民の文化生活的向上を図り、もって地域の振興に資することを目的とする。 |
| 3 | 組織変更認可年月日 | 平成25年3月21日
(財団法人因幡街道ふるさと振興財団設立許可年月日
平成12年5月24日) |
| 4 | 組織変更登記年月日 | 平成25年4月1日
(財団法人因幡街道ふるさと振興財団設立登記年月日
平成12年6月1日) |
| 5 | 基本財産 | 出えん金 26,100,000円
鳥取県出えん金 10,000,000円
関係市町村出えん金 12,000,000円
民間団体出えん金 4,100,000円 |
| 6 | 役員等 | 評議員 9人 理事 6人 監事 2人
評議員 寺谷 誠一郎 (智頭町長)
" 石谷 正 樹
" 石谷 樹 人 (石谷林業株式会社代表取締役)
" 内田 祥 哉 (国立大学法人東京大学名誉教授)
" 飛田 範 夫 (元公立大学法人長岡造形大学教授)
" 江面 嗣 人 (学校法人加計学園岡山理科大学建築学
科教授)
" 藤井 恵 介 (元国立大学法人東京大学大学院教授)
" 降幡 廣 信 (降幡設計事務所)
" 宮澤 智 士 (公立大学法人長岡造形大学名誉教授) |

代表理事 長 石 彰 祐 (智頭町教育長)
理 事 小野澤 弘 成 (株式会社鳥取銀行取締役常務執行役員)
" 遠 藤 俊 樹 (鳥取県交流人口拡大本部観光交流局交流
推進課課長)
" 和 田 達 朗 (鳥取信用金庫常勤監事)
" 小宮山 晃 次 (J A鳥取いなば非常勤理事)
" 杉 原 伸 治 (株式会社山陰合同銀行代表取締役専務
執行役員)
監 事 葉 狩 健 一 (智頭町観光協会監事)
" 平 尾 貞 雄 (栄興商事株式会社代表取締役)

7 職 員 4人

8 事 務 所 八頭郡智頭町大字智頭396番地

平成30年度事業実施状況

平成30年4月に石谷家住宅は開館17周年を迎え、11月8日には累計入館者数が60万人を突破した。年間の入館者数は22,440人で昨年度比2%減となった。新規採用した職員が6月末で退職し、事業担当不在という状況ではあったが、職員及び智頭町教育委員会が協力し、予定通り事業を実施した。また、東洋文化研究家のアレックス・カー氏の来館を契機に職員が啓発され、石谷家住宅の本物志向へ向け、不要な掲示物の撤去や法被の導入など新たな取組も実施した。

1 事業内容

(1) 文化美術品展示事業

石谷家住宅の蔵で実施。地域で活躍する方を取り上げ、地域文化への貢献を称えるところにも今後の地域おこしに繋げることが目的。

ア 「クララ イラスト展」

開催期間 4月20日～5月31日

- ・鳥取のイラストレーター界を牽引するクララ氏のイラスト展を開催。同氏は県の広報誌“鳥取NOW”の表紙を飾る作家である。ファンをはじめ、幅広い年齢層に好評を博した。

イ 「小林博道 竹昆虫展」

開催期間 7月3日～8月1日

- ・昆虫を主な題材にし、竹細工を制作している津山市在住の竹彫刻作家の作品を展示。煤竹で作られた箸の販売が好評を博した。

ウ 「池田泰弘 切り絵展」

開催期間 8月3日～9月2日

- ・津山市在住の切り絵作家。今回は、四天王と十二神将など21点を展示した（東大寺戒壇院の四天王像、浄瑠璃寺の四天王像及び興福寺の板彫十二神将像）。力強い絵柄と独特の色彩が織りなす絵が特徴。同氏から石谷家住宅の切り絵が寄贈された。

エ 「河瀬かず江パッチワークキルト展」

開催期間 9月30日～10月31日

- ・米子市在住の河瀬かず江氏は「東京国際キルトフェスティバル」や「インターナショナルキルトウィーク」など数多くのコンクールで受賞している。パッチワーク22点とバッグ22点を1号蔵と主屋に展示。土間の梁から吊り下げた大作品「生命その輝き」は圧巻であった。

オ 「蔵の繊細ペン画展 蔵リスト森井裕子」

開催期間 11月1日～11月30日

- ・「蔵リスト」の名で制作活動する米子市在住の森井裕子さんの作品を展示。蔵に代表される、日本の古いものや風情のあるものを愛し、山陰各地のかやぶきの家や町並みなどの風景を細やかに線画で描いている。西部からも多くのファンが訪れ、作詞したCDを流し心地良い展示となった。

カ 「石谷コレクション展」

開催期間 11月2日～11月29日

- ・石谷家から鳥取県立博物館に寄贈している美術品の中から、「香」に関する展示を実施。貴重な香合・香炉28点を公開した。

キ 「梶川みづほろうけつ染展」

開催期間 12月1日～平成31年1月15日

- ・梶川みづほ氏は「染工房みづほ」を主宰している智頭町在住の染色作家である。大学時代に受けた授業で染色の楽しさに目覚め、以来染の道を究め、山陰新協展などの公募展において数々の賞を受賞している。今回はスケールの大きい作品を中心に展示。

(2) 文化施設交流事業

県内外の施設の所蔵品を借り、展示を実施。施設間交流を促進した。

ア 「立原位貫オリジナル版画展、立原位貫浮世絵展」(棟方志功・柳井道弘美術館 津山市)

開催期間 4月21日～5月30日、7月3日～7月30日

- ・津山市の個人美術館が所蔵する、現代版画家：立原位貫のオリジナル版画と浮世絵復刻展を開催。オリジナル版画は日常の食材などを題材にした親しみやすい作品。浮世絵は、江戸時代と同じ手法で再現した27作品。

イ 「池田家墓所写真展」(池田家墓所保存会 鳥取市)

開催期間 6月3日～7月1日

- ・鳥取藩主池田家墓所保存会主催の公募写真展の展示会場として展示室を提供。池田家墓所保存会のPRにも貢献した。

ウ 「木彫りフォークアート展」(木彫展示館 養父市)

開催期間 9月4日～9月27日

- ・全国公募で選ばれた27点を展示。樹齢の館石谷家住宅にふさわしい木の展示となった。

(3) 観光振興事業・国際交流事業

地域住民の協力を得て実施した企画

ア 「石谷家のお雛様展」

開催期間 平成30年1月20日～4月18日、平成31年1月18日～4月7日

- ・石谷家のお雛様と智頭町民の方々のお雛さまを展示。全国に発信する毎年の恒例行事である。平成31年の展示時には日本海テレビの取材があり、ニュースで放送された。令和元年度には東京目黒の雅叙園で貸出展示をすることが決定している。

イ 「智頭写真クラブ春、秋景色展」

開催期間 4月1日～4月17日、9月4日～9月30日、平成31年3月1日～3月31日

- ・春と秋の智頭の風景写真の展示。智頭写真クラブの恒例の展示。

ウ 「鳥取木材工芸振興会展示販売会」

開催期間 4月10日～5月9日、11月3日～11月26日

- ・7工房が参加した。

エ 「智頭みどり会 山野草展」

開催期間 4月21日～4月22日

- ・受付前の庭に山野草が並べられ、来場者の目を楽しませた。

オ 「五月人形展」

開催期間 4月28日～6月18日

- ・諏訪神社所蔵の甲冑を土間の畳の間他に展示した。建物の迫力がより一層際立ち、5月の節句の時期にふさわしい展示となった。約20点を展示。

カ 「笹巻体験」

開催期間 6月16日、17日

- ・笹巻体験も兼ねて、販売も実施。伝統の手づくりを体験でき、今や貴重な行事となりつつある。

キ 「花菖蒲展」

開催期間 6月12日～7月1日

- ・智頭町内の尾坂氏が育てている花菖蒲を借り、本玄関前の庭に展示。約30鉢の色とりどりの花菖蒲が並び、好評を博した。

ク 「のうりんフォトキャラバン展」

開催期間 8月1日～9月30日

- ・智頭農林高校の生徒と職員が撮影した写真展。額縁は生徒が木で作った作品。学校の宣伝にもなった。

ケ 「山崎一嘉 竹工芸の世界」

開催期間 8月4日～9月2日

- ・山崎氏は地元智頭在住で10年ほど前から竹籠作りを始めた。今回は約70点の作品を展示。期間中は3号蔵の前で実際の作業も行いながら、来館者に自ら説明をされた。また、主屋の畳廊下に置かれた竹灯籠は素敵な空間演出となった。

コ 「兎小屋カミコモノ」

開催期間 10月2日～10月30日

- ・智頭町在住の工芸職人：兎小屋によるカミコモノのブランド品の展示販売。80点以上の作品を並べた。にわかに紙製だとは信じ難い。独創的で斬新な芸術作品である。日本海テレビによる取材があり、全国放送されるなど話題性もある展示となった。

サ 智頭の文化展「婆娑羅」

開催期間 12月4日～平成31年1月29日

- ・智頭町出身の白石めだか氏の俳句の書を中心にした、日本画など地元の方々の作品展。智頭町出身者の活動を発表する場として開催した。

シ 「餅つき」

開催期間 12月23日

- ・上町町内会による餅つき。土間で実施。恒例の行事である。

ス 「椿窯陶雛展」

開催期間 平成31年2月9日～3月24日

- ・山口県光市の「椿窯」の展示販売を実施した。

セ どまdeコンサート

a 「ともしびコンサート」(東京新宿うたごえ喫茶)

開催期間 9月23日

- ・司会者の父が智頭町出身ということもあり、来場者が多く訪れた。国内外の観光客も来場し、リクエストも多く、盛大に開催された。

b 「宇田川妙 ピアノ弾き語りコンサート」

開催期間 11月4日

- ・ハイカラ市に合わせて開催。昭和の歌が選曲され、宇田川さんのトークも相まって

会場は大いに盛り上がった。次年度以降の改善点として、ハイカラ市の音量が大きくなり過ぎないように留意したい。

c 「人生フルーツ」映画上映

開催期間 11月4日

- ・土間で映画上映を行う初めての取組。樹木希林氏がナレーションを務めた建築家の人生を描いた映画を上映。樹木希林氏が鬼籍に入られたこともあり話題となった。多くの鑑賞者があった。

d 「TOMOさんコンサート」(ビブラフォンとマリンバの演奏)

開催期間 11月24日、25日

- ・マリンバにエレクトロニクスを取り入れた新ジャンルの演奏会を実施。

e 「平尾孝夫トロンボーンコンサート」(Stonevalley jazz trio)

開催期間 平成31年2月2日

- ・智頭町生まれの奏者。智頭中学校在籍時は吹奏楽部に所属し、大学でも音楽に関わり、その後プロミュージシャンとして全国的に活躍している。雪まつりの日に開催し、2回のライブには100名ほどの来場者がJAZZを堪能した。

(4) 文化財保護啓発事業

智頭及び県内の文化財を町民及び県民に紹介し、文化財の価値を認識してもらい、町民の宝であることを広めていく企画。

ア 「智頭枕田遺跡展」

開催期間 6月2日～6月30日

- ・智頭枕田遺跡は、縄文時代より智頭が独自の文化を持っていたことを証明する貴重な史料である。現在は旧土師小学校で展示及び継続して調査がされているが、智頭の歴史・生い立ちを県内外の多くの方に周知するため展示を実施。出土品約1500点のうち27点を展示した。

イ 「池田家墓所パネル展」(池田家墓所保存会 鳥取市)

開催期間 6月1日～7月1日

- ・鳥取藩の歴史を説明するパネル展。揚羽蝶の家紋が石谷家の長持ち箆筒に表示されていることもあり、石谷家住宅とも関係のある展示である。

(5) 石谷家住宅の管理運営

文化財としての建物・庭園を維持管理し、多くの方に見てもらえるよう、所轄の教育委員会と合同で管理運営を実施。

ア 庭園特別公開

開催期間 春（4月28日～4月30日、5月3日～5月6日）

秋（11月16日～11月18日、11月23日～11月25日）

- ・国登録記念物及び鳥取県指定名勝地「石谷氏庭園」の魅力と庭園から眺める石谷家住宅を満喫してもらうことが目的。秋の庭園公開では、メディアの紹介もあり多くの来場者があった。また、香道体験も行われ大いに賑わった。

イ 石谷家住宅の消火設備管理、防火訓練（定期的に実施）

- ・消火設備設置位置の確認と消火器具の点検を実施。

ウ 施設管理

a 芝庭と離れの塀修繕

腐れがひどい部分は新しく直し、その他の部分は塀の屋根のみ修繕し腐れを防止した。

b 大屋根雨漏り応急処置

2か所で雨漏りが発生したので、応急処置で屋根の瓦を部分的に処置した。今後、大屋根全体の点検が必要だと思われる。

c 固定費削減

施設の電気の契約先を中国電力から新電力に切り替えた。消防用設備点検委託契約料金の見直しも行うなど固定費の削減に取り組んだ。

d パンフレット

中国語のパンフレットを作成した。（繁体字と簡体字の2種類）

e 4号蔵（資料蔵）

蔵内の整理を実施。石谷家から寄贈していただいた屏風などを展示に活用する。

f 改善

掲示物の見直しを実施。可能な限り掲示物を省き、建物の良さを観覧できるように工夫を凝らした。職員用の法被を導入し、昭和のイメージを感じられるようにした。

正味財産増減計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

科目	当年度	前年度	増減	備考
	円	円	円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	8,987	10,729	△ 1,742	
基本財産受取利息	8,987	10,729	△ 1,742	
事業収益	24,106,482	24,937,632	△ 831,150	
智頭町受託収益	10,574,000	9,820,000	754,000	
入館料収益	8,951,420	9,514,242	△ 562,822	
イベント収益	832,720	1,028,680	△ 195,960	
喫茶・物販収益	3,748,342	4,574,710	△ 826,368	
受取補助金等	350,000	1,167,333	△ 817,333	
受取地方公共団体補助金	350,000	1,017,333	△ 667,333	
受取民間補助金		150,000	△ 150,000	
雑収益	69,289	115,326	△ 46,037	
受取利息	44	56	△ 12	
雑収益	69,245	115,270	△ 46,025	
経常収益計	24,534,758	26,231,020	△ 1,696,262	
(2) 経常費用				
事業費	21,769,098	24,663,326	△ 2,894,228	
期首たな卸高	487,513	562,663	△ 75,150	
原材料費	1,271,548	1,580,205	△ 308,657	
期末たな卸高	△ 563,546	△ 487,513	△ 76,033	
給料手当	7,362,413	8,927,911	△ 1,565,498	
臨時雇賃金	3,869,729	3,695,633	174,096	
福利厚生費	1,932,516	2,144,474	△ 211,958	
旅費交通費	184,590	76,160	108,430	
通信運搬費	371,086	556,956	△ 185,870	
消耗品費	740,213	771,196	△ 30,983	
修繕費	49,074	113,890	△ 64,816	
印刷製本費	420,420	765,999	△ 345,579	
燃料費	231,132	223,985	7,147	
光熱水料費	1,211,884	1,219,030	△ 7,146	
賃借料	569,012	579,990	△ 10,978	
保険料	179,040	123,321	55,719	
諸謝金	883,950	1,246,550	△ 362,600	
租税公課	870,500	867,100	3,400	
委託料	1,001,145	991,416	9,729	
支払手数料	515,400	417,916	97,484	
広告料	164,700	282,076	△ 117,376	
雑費	16,779	4,368	12,411	
管理費	2,467,014	3,223,358	△ 756,344	
給料手当	1,310,821	1,619,412	△ 308,591	
福利厚生費	368,098	408,471	△ 40,373	
交際費	141,388	70,878	70,510	

(4) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	円	円	円	
旅費交通費	89,340	414,960	△ 325,620	
通信運搬費	3,748	5,626	△ 1,878	
消耗品費	7,190	7,649	△ 459	
修繕費	496	1,150	△ 654	
印刷製本費	4,247	7,737	△ 3,490	
燃料費	2,335	2,262	73	
光熱水料費	11,773	11,863	△ 90	
賃借料	5,380	5,496	△ 116	
保険料	0	13,640	△ 13,640	
諸謝金	216,000	216,000	0	
租税公課	81,400	81,600	△ 200	
支払手数料	5,206	4,221	985	
委託料	10,113	10,014	99	
食料費	206,479	323,179	△ 116,700	
雑費	3,000	19,200	△ 16,200	
経常費用計	24,236,112	27,886,684	△ 3,650,572	
評価損益等調整前当期経 常増減額	298,646	△ 1,655,664	1,954,310	
当期経常増減額	298,646	△ 1,655,664	1,954,310	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産 増減額	298,646	△ 1,655,664	1,954,310	
当期一般正味財産増減額	298,646	△ 1,655,664	1,954,310	
一般正味財産期首残高	2,638,787	4,294,451	△ 1,655,664	
一般正味財産期末残高	2,937,433	2,638,787	298,646	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	26,100,000	26,100,000	0	
指定正味財産期末残高	26,100,000	26,100,000	0	
III 正味財産期末残高	29,037,433	28,738,787	298,646	

正味財産増減計算書内訳表

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円	円
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益			8,987		8,987
基本財産受取利息			8,987		8,987
事業収益	14,363,137	7,276,331	2,467,014		24,106,482
智頭町受託収益	7,591,231	2,982,769			10,574,000
入館料収益	6,484,406		2,467,014		8,951,420
イベント収益	287,500	545,220			832,720
喫茶・物販収益		3,748,342			3,748,342
受取補助金等	350,000				350,000
受取地方公共団体補助金	350,000				350,000
受取民間補助金	0				0
雑収益		69,245	44		69,289
受取利息			44		44
雑収益		69,245			69,245
経常収益計	14,713,137	7,345,576	2,476,045	0	24,534,758
(2) 経常費用					
事業費	16,075,462	5,693,636			21,769,098
期首たな卸高		487,513			487,513
原材料費		1,271,548			1,271,548
期末たな卸高		△ 563,546			△ 563,546
給料手当	6,226,402	1,136,011			7,362,413
臨時雇賃金	1,222,179	2,647,550			3,869,729
福利厚生費	1,748,467	184,049			1,932,516
旅費交通費	184,590				184,590
通信運搬費	356,093	14,993			371,086
消耗品費	683,025	57,188			740,213
修繕費	47,091	1,983			49,074
印刷製本費	403,433	16,987			420,420
燃料費	221,793	9,339			231,132
光熱水料費	1,118,476	93,408			1,211,884
賃借料	511,093	57,919			569,012
保険料	170,540	8,500			179,040
諸謝金	883,950				883,950
租税公課	661,580	208,920			870,500
委託料	960,695	40,450			1,001,145
支払手数料	494,576	20,824			515,400
広告料	164,700				164,700
雑費	16,779				16,779
管理費			2,467,014		2,467,014
給料手当			1,310,821		1,310,821
福利厚生費			368,098		368,098
交際費			141,388		141,388

(4) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円	円
旅費交通費			89,340		89,340
通信運搬費			3,748		3,748
消耗品費			7,190		7,190
修繕費			496		496
印刷製本費			4,247		4,247
燃料費			2,335		2,335
光熱水料費			11,773		11,773
賃借料			5,380		5,380
保険料					0
諸謝金			216,000		216,000
租税公課			81,400		81,400
支払手数料			5,206		5,206
委託料			10,113		10,113
食料費			206,479		206,479
雑費			3,000		3,000
経常費用計	16,075,462	5,693,636	2,467,014	0	24,236,112
評価損益等調整前当期経 常増減額	△ 1,362,325	1,651,940	9,031	0	298,646
当期経常増減額	△ 1,362,325	1,651,940	9,031	0	298,646
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産 増減額	△ 1,362,325	1,651,940	9,031	0	298,646
当期一般正味財産増減額	△ 1,362,325	1,651,940	9,031	0	298,646
一般正味財産期首残高	△ 10,736,732	12,946,914	428,605	0	2,638,787
一般正味財産期末残高	△ 12,099,057	14,598,854	437,636	0	2,937,433
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	26,100,000	0	26,100,000
指定正味財産期末残高	0	0	26,100,000	0	26,100,000
III 正味財産期末残高	△ 12,099,057	14,598,854	26,537,636	0	29,037,433

貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	3,079,840	2,900,748	179,092
未収金	37,243	33,409	3,834
たな卸資産	563,546	487,513	76,033
仮払金	136,250	106,250	30,000
流動資産合計	3,816,879	3,527,920	288,959
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券(基)	10,000,000	10,000,000	0
基本財産預金	16,100,000	16,100,000	0
基本財産合計	26,100,000	26,100,000	0
固定資産合計	26,100,000	26,100,000	0
資産合計	29,916,879	29,627,920	288,959
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	0	522,108	△ 522,108
預り金	878,146	367,025	511,121
仮受金	1,300		1,300
流動負債合計	879,446	889,133	△ 9,687
負債合計	879,446	889,133	△ 9,687
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄附金	26,100,000	26,100,000	0
指定正味財産合計	26,100,000	26,100,000	0
(うち基本財産への充当額)	(26,100,000)	(26,100,000)	(0)
2 一般正味財産	2,937,433	2,638,787	298,646
正味財産合計	29,037,433	28,738,787	298,646
負債及び正味財産合計	29,916,879	29,627,920	288,959

貸借対照表内訳表

(平成31年3月31日現在)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円	円
I 資産の部					
1 流動資産					
現金預金		3,079,840			3,079,840
未収金	36,530	713			37,243
たな卸資産		563,546			563,546
他会計短期貸付金		11,311,484	437,636	△ 11,749,120	0
仮払金	136,250				136,250
流動資産合計	172,780	14,955,583	437,636	△ 11,749,120	3,816,879
2 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券(基)			10,000,000		10,000,000
基本財産預金			16,100,000		16,100,000
基本財産合計	0	0	26,100,000	0	26,100,000
固定資産合計	0	0	26,100,000	0	26,100,000
資産合計	172,780	14,955,583	26,537,636	△ 11,749,120	29,916,879
II 負債の部					
1 流動負債					
未払金					0
預り金	521,417	356,729			878,146
仮受金	1,300				1,300
他会計短期借入金	11,749,120			△ 11,749,120	0
流動負債合計	12,271,837	356,729	0	△ 11,749,120	879,446
負債合計	12,271,837	356,729	0	△ 11,749,120	879,446
III 正味財産の部					
1 指定正味財産					
寄附金			26,100,000		26,100,000
指定正味財産合計			26,100,000	0	26,100,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(26,100,000)	(0)	(26,100,000)
2 一般正味財産					
正味財産合計	△ 12,099,057	14,598,854	437,636	0	2,937,433
負債及び正味財産合計	172,780	14,955,583	26,537,636	△ 11,749,120	29,916,879

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当ありません。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法。

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当ありません。

(4) 引当金の計上基準

該当ありません。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当ありません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券（基）	10,000,000	0	0	10,000,000
基本財産預金	16,100,000	0	0	16,100,000
小 計	26,100,000	10,000,000	10,000,000	26,100,000
合 計	26,100,000	10,000,000	10,000,000	26,100,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券（基）	10,000,000	10,000,000	0	—
基本財産預金	16,100,000	16,100,000	0	—
小 計	26,100,000	26,100,000	0	—
合 計	26,100,000	26,100,000	0	0

6. 担保に供している資産

該当ありません。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当ありません。

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当ありません。

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当ありません。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当ありません。

(4) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

1 1. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残	当期増加額	当期減少額	当月末残高	貸借対照表上の記載区分
古文書調査事業補助金	鳥取県	0	350,000	350,000	0	
合計		0	350,000	350,000	0	

1 2. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当ありません。

1 3. 関連当事者との取引の内容

該当ありません。

1 4. 重要な後発事象

該当ありません。

1 5. その他

該当ありません。

財 産 目 録

平成 31年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手許有り高		505,893
	普通預金			
	㈱鳥取銀行/智頭支店	八頭郡智頭町智頭2050-5		1,281,869
	㈱山陰合同銀行/智頭支店	八頭郡智頭町智頭1642-21		527,893
	鳥取信用金庫/智頭支店	八頭郡智頭町智頭1648-1		340,704
	鳥取いなば農協/智頭支店	八頭郡智頭町智頭2052-1		423,481
				2,573,947
	未収金			
	農協観光国際センター他		入館料,	26,363
	損保ジャパン日本興亜㈱	東京都新宿区西新宿1-26-1	商品代金	10,880
				37,243
	たな卸資産			563,546
	仮払金	損保ジャパン日本興亜㈱他	保険料等	136,250
流動資産合計				3,816,879
(固定資産)				
基本財産				
	投資有価証券			
	鳥取県債			10,000,000
	基本財産預金			
	㈱鳥取銀行/智頭支店	八頭郡智頭町智頭2050-5	ｽｰﾊﾟｰ定期	4,000,000
	㈱鳥取銀行/智頭支店	八頭郡智頭町智頭2050-5	ｽｰﾊﾟｰ定期	100,000
	㈱山陰合同銀行/智頭支店	八頭郡智頭町智頭1642-21	ｽｰﾊﾟｰ定期	4,000,000
	鳥取信用金庫/智頭支店	八頭郡智頭町智頭1648-1	ｽｰﾊﾟｰ定期	4,000,000
	鳥取いなば農協/智頭支店	八頭郡智頭町智頭2052-1	ｽｰﾊﾟｰ定期	4,000,000
				16,100,000
	基本財産預金			26,100,000
固定資産合計				26,100,000
資産合計				29,916,879
(流動負債)				
	未払金			0
	預り金			
	従業員		職員積立金	16,000
	従業員		社会保険料	22,691
	従業員		源泉所得税	17,066
	従業員		町県民税	27,400
	従業員		雇用保険料	65,565
	売店預り金		3月分 売店預り金	122,577
	従業員		賃金 3月分	324,199
	㈱セコム		保守警備料	14,580
	鳥取年金事務所		社会保険料	268,068
				878,146
	仮受金		一時預り分	1,300
流動負債合計				879,446
固定負債合計				0
負債合計				879,446
正味財産				29,037,433

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	投資有価証券(基)	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産預金	16,100,000	0	0	16,100,000
	基本財産計	26,100,000	0	0	26,100,000

2. 引当金の明細

該当なし

令和元年度事業計画

事業計画方針

令和元年、石谷家は大正新築工事に着工した大正8年から数えて満100年を迎える。また、竣工した昭和4年から90年の節目の年でもある。今年度は記念すべき年にふさわしい取り組みを実施し、石谷家の本物を伝えていく。

1 事業内容

(1) 文化美術品展示事業

ア 「坂本章 青瓷の世界」展

中井窯三代目の坂本氏による青瓷の作品。伝統を受け継ぎながら革新と品格を掲げて作陶を続ける工芸作家としての生き方が作品から伝わる展示。

イ 吉岡幸雄「日本の色」展（仮称）

イギリスA&V博物館へ草木染の日本の色を永久保存されるなど日本を代表する染色家。植物からすべての色を創り出す作品の数々は息をのむほど。東大寺はじめ伝統行事への貢献など、数々の業績を残している京都の染司（そめつかさ）吉岡幸雄さんによる「日本の色」の作品を展示する。

ウ 書の展示

以前、石谷家住宅での作品展示を行った書道家「よしさん」による書の展示。今回は障害を持った子どもたちの作品も一緒に展示する。

(2) 文化施設交流事業

ア 県立博物館移動美術展

鳥取県立博物館所蔵の美術品の中から、素晴らしい作品を紹介する。

(3) 観光振興事業・国際交流事業

ア 石谷家のお雛様展は、今年度は東京へ

毎年恒例行事としてお雛様を全国に発信してきたが、今年度は東京の「目黒雅叙園」で出張展示を行う。智頭町・石谷家住宅の知名度を高め観光客を増やすことが目的。

イ 江戸小袖展

徳川時代の大奥で実際に着用されていた小袖を、戦時下においても大切に保管していた個人から借用し展示する。

ウ 五月人形展

端午の節句に因んだ展示を企画。

エ アシックス「オニツカタイガー」展

智頭町出身のアシックスの元役員、植月正章氏の協力により、「いだてん」にちなみ人気の「オニツカタイガー」を取り上げ、走ることを今一度考える展示を行う。智頭町の綾木長之助さんにもスポットを当てたい。

(4) 文化財保護啓発事業

ア 「石谷家住宅 100 年の想い」

今年で、着工からちょうど 100 年になる石谷家住宅の図面や貴重な資料等を展示する。

イ 「木地師」藤本かおり木工展

建築を学んだ後は、ろくろを学び、漆塗や蒔絵を学び、その技を極めていっている木地師の作品展。かつて分業で成り立っていた木地師の世界も現在は困難になりつつあり、その在り方も模索している。使う木にも、使い方にもこだわり、森への敬意と感謝を込めた作品の数々を展示する。

(5) 石谷家住宅の管理運営

ア 文化財としての建物及び庭園の管理

庭園特別公開 4・5月・11月

国登録及び鳥取県指定名勝地「石谷氏庭園」の魅力と庭園から眺める石谷家住宅を公開。

イ 石谷家住宅の施設管理、防火訓練

消火設備設置位置の確認と消火器具の点検。今年度は、文化財防火デーに消火訓練実施予定。

一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
収 支 予 算 書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	11	11	0	
基本財産受取利息	11	11	0	
事業収益	25,612	26,232	△ 620	
智頭町受託収入	10,680	10,574	106	
入館料収入	9,582	10,258	△ 676	
イベント収入	850	800	50	
喫茶・物販収入	4,500	4,600	△ 100	
受取補助金等	350	550	△ 200	
受取鳥取県補助金	350	350	0	
受取智頭町補助金	0	200	△ 200	
受取民間補助金	0	0	0	
雑収益	98	100	△ 2	
受取利息	0	0	0	
雑収益	98	100	△ 2	
経常収益計	26,071	26,893	△ 822	
(2) 経常費用				
事業費	23,481	23,568	△ 87	
給料手当	7,014	8,905	△ 1,891	
臨時雇賃金	5,276	2,893	2,383	
福利厚生費	1,950	2,065	△ 115	
旅費交通費	205	141	64	
通信運搬費	387	293	94	
消耗品費	680	700	△ 20	
修繕費	99	198	△ 99	
印刷製本費	677	718	△ 41	
燃料費	217	287	△ 70	
光熱水料費	1,142	1,263	△ 121	
賃借料	629	620	9	
保険料	208	158	50	
諸謝金	915	972	△ 57	
租税公課	870	912	△ 42	

(4) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
	千円	千円	千円	
支払手数料	579	548	31	
委託料	1,002	992	10	
広告料	200	200	0	
雑費	17	3	14	
原材料費	1,414	1,700	△ 286	
管理費	2,590	3,325	△ 735	
給料手当	1,271	1,632	△ 361	
福利厚生費	371	393	△ 22	
旅費交通費	100	502	△ 402	
通信運搬費	4	3	1	
消耗品費	6	7	△ 1	
修繕費	1	2	△ 1	
印刷製本費	6	7	△ 1	
燃料費	2	3	△ 1	
光熱水料費	11	12	△ 1	
賃借料	6	6	0	
保険料	0	36	△ 36	
諸謝金	216	216	0	
租税公課	81	82	△ 1	
支払手数料	6	6	0	
委託料	10	10	0	
食料費	360	360	0	
交際費	131	41	90	
雑費	8	7	1	
経常費用計	26,071	26,893	△ 822	
当期経常増減額	0	0	0	
2 経常外増減の部				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	3,171	4,294	△ 1,123	
一般正味財産期末残高	3,171	4,294	△ 1,123	
II 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期首残高	26,100	26,100	0	
指定正味財産期末残高	26,100	26,100	0	
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	29,271	30,394	△ 1,123	

一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
収支予算書内訳表

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円	千円
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益			11		11
基本財産受取利息			11		11
事業収益	14,977	8,045	2,590		25,612
智頭町受託収入	7,685	2,995			10,680
入館料収入	6,992		2,590		9,582
イベント収入	300	550			850
喫茶・物販収入		4,500			4,500
受取補助金等	350				350
受取鳥取県補助金	350				350
受取智頭町補助金					0
雑収益		98	0		98
受取利息					0
雑収益		98			98
経常収益計	15,327	8,143	2,601	0	26,071
(2) 経常費用					
事業費	17,425	6,056			23,481
給料手当	6,037	977			7,014
臨時雇賃金	2,461	2,815			5,276
福利厚生費	1,764	186			1,950
旅費交通費	205	0			205
通信運搬費	371	16			387
消耗品費	605	75			680
修繕費	57	42			99
印刷製本費	602	75			677
燃料費	208	9			217
光熱水料費	1,055	87			1,142
賃借料	570	59			629
保険料	179	29			208
諸謝金	915	0			915
租税公課	661	209			870

(4) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円	千円
支払手数料	556	23			579
委託料	962	40			1,002
広告料	200				200
雑費	17				17
原材料費		1,414			1,414
管理費			2,590		2,590
給料手当			1,271		1,271
福利厚生費			371		371
旅費交通費			100		100
通信運搬費			4		4
消耗品費			6		6
修繕費			1		1
印刷製本費			6		6
燃料費			2		2
光熱水料費			11		11
賃借料			6		6
保険料			0		0
諸謝金			216		216
租税公課			81		81
支払手数料			6		6
委託料			10		10
食料費			360		360
交際費			131		131
雑費			8		8
経常費用計	17,425	6,056	2,590	0	26,071
当期経常増減額	△ 2,098	2,087	11	0	0
2. 経常外増減の部					
当期一般正味財産増減額	△ 2,098	2,087	11	0	0
一般正味財産期首残高	△ 11,956	14,687	440	0	3,171
一般正味財産期末残高	△ 14,054	16,774	451	0	3,171
II 指定正味財産増減の部					
指定正味財産期首残高	0	0	26,100	0	26,100
指定正味財産期末残高	0	0	26,100	0	26,100
III 正味財産期末残高					
正味財産期末残高	△ 14,054	16,774	26,551	0	29,271